

米奥小だより

令和6年12月20日(金)

No.36

米奥小学校 校長 北添 忠

○なごみ会とのクリスマス会

毎年恒例となっている、なごみ会とのクリスマス会が12月18日(水)に行われました。この会に向けて、1週間前には1年生がなごみ会の方々といっしょにクリスマスツリーの飾りつけを行い、その大きなクリスマスツリーをバックに、みんなで交流を楽しみました。5.6年生が考えた玉入れ風の遊びでは、なごみ会の方々と児童がいっしょになって、ひっくり返した傘にボールを入れていました。その他にも、3チームに分かれての曲当てゲームやボーリングなども行いました。最後には、これまた恒例のサンタクロースの登場です。サンタさんといっしょにALTなども来てくれて、国際色のある会となりました。児童らはサンタさんから一足早いクリスマスプレゼントをもらって嬉しそうでした。また、それとは別に、児童らが紙や装飾品で作ったミニクリスマスツリーをなごみ会の方々とサンタさんらにプレゼントしました。

本当のクリスマスまであと数日。みんなの家にサンタさんが来てくれるといいですね。



○全校かくれんぼ

5年生の発案で、12月19日(木)に全校かくれんぼが行われました。かくれる場所は職員室やトイレ以外の校舎の中。制限時間は約10分。かくれた人全員を見つければ鬼の勝ち、一人でもかくれ通せたらかくれたグループの勝ちです。そんなにかくれる所あるのかなと思っていた



のですが、結果は3回ともかくれたグループが勝ちました。とは言ってもかくれ通せたのは毎回1人だけ。それでも、かくれたグループは勝ったことに喜びを爆発させ、かくれ通した仲間をハグするな



どして仲間の頑張り讃えていました。先生も児童数名とともに鬼として参加し、かくれそうなところを探しました。最後一人という情報の中、一生懸命戸棚の中や机の下などを探したのですが…。この取り組みを通して



不思議な一体感がありました。教室での授業や大人が考えた取組では得られない高揚感がありました。子どもでも大人でも、本気で遊ぶことは大切なんだなと思いつつ、日々の自分を振り返ったことでした。